

戦略的まちづくりの展開



「めざすべき都市の姿」の実現に向けて、「まちづくりの方針」および「分野別構想」に沿った取り組みを効率的・効果的に進めていくために、「戦略的まちづくり」を展開します。

3つのまちづくり戦略

戦略1

都心部の機能強化や
名所づくりによる
名古屋の魅力・都市力の向上

戦略2

拠点機能・拠点間連携の強化や
緑・水との調和による
都市の持続性の向上

戦略3

地域資源を生かした居住環境の
向上と生活利便性を生かした
既成市街地の再生

人・まち・自然がつながる交流・創造
都市の実現に向けて、3つの戦略をた
てて、効率的・効果的にすすめるのね。



市内各地域

市内各地域にある自然や文化といったまちづくりの資源や既存ストックを活用して、多様な主体による地域ごとの特色ある「地域まちづくり」をすすめます。

誘導地域

拠点、緑・水・歴史といった資源の活用や良好な景観形成が望ましい地域、防災性の向上などが求められる地域などを「誘導地域」とし、地域まちづくりの方向性を多様な主体で共有してまちづくりに取り組むことができるように誘導します。

重点地域

「誘導地域」のうち、「3つのまちづくり戦略」に基づく「5つの取り組み」を推進すべき地域を「重点地域」と位置づけ、積極的に地域まちづくり（行政発意型の地域まちづくり）をすすめます。

5つの取り組み

- 世界に誇る都心づくり
- また来たくなる名所づくり
- 広域後背圏を有する既存拠点の再生
- 新たな拠点を中心とした生活圏の形成
- 趣を生かした住宅地の再生

● 誘導地域における取り組み

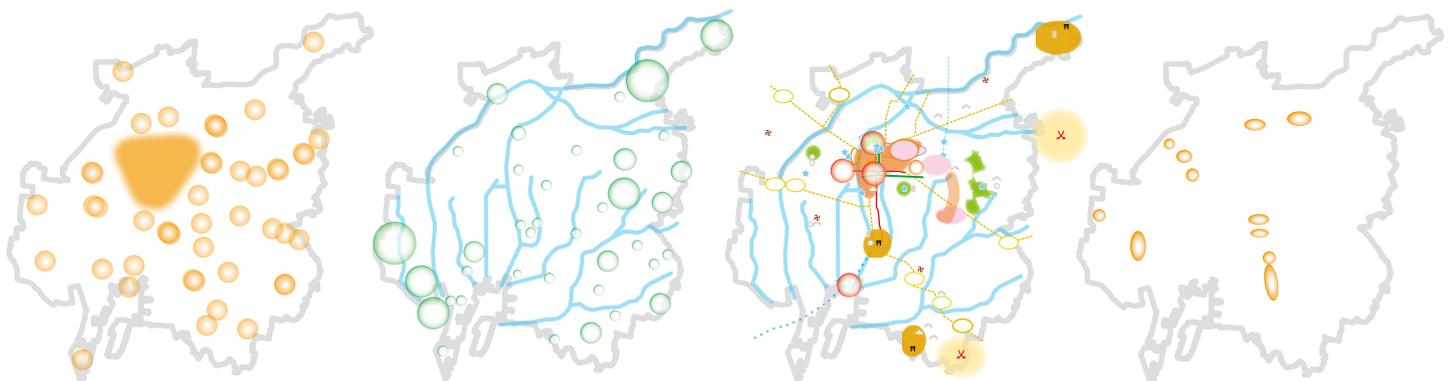
「3つのまちづくり戦略」に基づく地域まちづくりを誘導するため、「まちづくりの方針」の都市構造で示した拠点や、「分野別構想」の中で示した緑・水・歴史といった資源の活用や良好な景観形成が望ましい地域、防災性の向上などが求められる地域を、「誘導地域」として示します。それにより、地域まちづくりの方向性を多様な主体で共有してまちづくりに取り組むことができます。

● 拠点

● 緑・水分野

● 景観・歴史分野

● 防災分野



(主な木造住宅密集地域)



重点地域における取り組み

戦略1 都心部の機能強化や名所づくりによる名古屋の魅力・都市力の向上

● 世界に誇る都心づくり

名古屋大都市圏の成長を牽引するため、都心域において、開発誘導・回遊性向上・にぎわい創出の相乗効果により、中枢機能の集積と広域交流機能の充実や風格と魅力ある都市空間の形成をはかり、都心を再生します。

地域名：名古屋駅、
栄・伏見・大須、
ささしま・名駅南、
納屋橋・四間道



名古屋駅周辺

● また来たくなる名所づくり

人・歴史・文化の交流を促進するために、観光資源を有する地域において、観光資源と一体的なまちづくりを進めることにより、ホスピタリティの強化と市民の誇りとなる名古屋の魅力の醸成をはかり、名所をつくります。

地域名：名城・白壁、
熱田、有松、
城山・覚王山、
築地、金城ふ頭



熱田神宮周辺

戦略2 拠点機能・拠点間連携の強化や緑・水との調和による都市の持続性の向上

● 広域後背圏を有する既存拠点の再生

都市力・都市魅力を強化するために、広域後背圏を有する都心域周辺の交通結節点において、回遊性向上・にぎわい創出をはかり既存拠点を再生することにより、後背圏との一体性と市街地のメリハリを確保します。

地域名：大曾根、
金山、今池



大曾根商店街

● 新たな拠点を中心とした生活圏の形成

土地の有効活用や緑・水辺などの地域資源を生かしたまちづくりと、公共交通の利便性の向上を一体的にすすめることで新たな拠点と生活圏の形成をはかり、市域で均衡のとれた集約連携型都市構造をめざします。

地域名：志段味、南陽、
荒子・高畑、
荒子川公園・港明、
徳重、藤が丘



荒子観音（観音寺）

戦略3 地域資源を生かした居住環境の向上と生活利便性を生かした既成市街地の再生

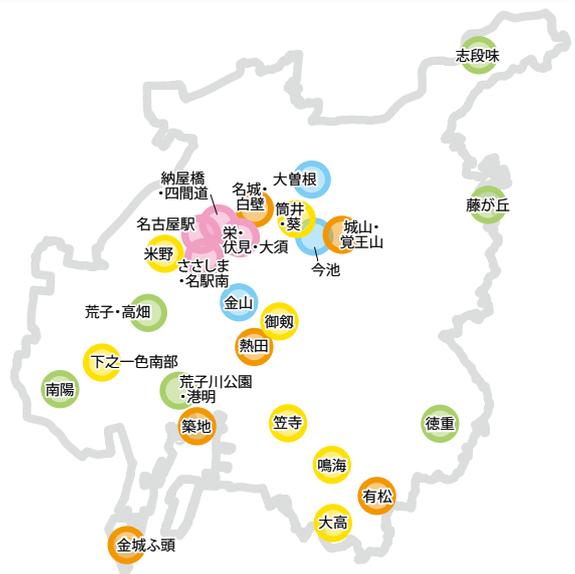
● 趣を生かした住宅地の再生

居住環境の向上が必要な既成市街地において、路地空間などの地域資源の活用と防災性の確保の両立により、多様で趣があるまちの形成をはかり、既成市街地を再生します。

地域名：米野、
筒井・葵、
鳴海、大高、
下之一色南部、
笠寺、御劔



酒造蔵(大高)



※ 各重点地域においては、取り組みの効果を高めるため、必要に応じて他の戦略に沿った取り組みもおすすめです。



地域まちづくりとは、

“地域がより良くなるために、 地域の力(考え)で地域を育てること”

であると考えます。

これまでは、道路や公園などの公共施設の整備といった行政主体のハードを中心としたまちづくりや、建築物に関する面的な規制・誘導など全市的な視点からのまちづくりが進められてきました。

今後は、上記の取り組みに加え、地域ごとの強みや弱み（魅力や課題）を踏まえ、計画・ルールづくりから、将来にわたる施設の管理やまちづくり活動など、地域の方々によるまちづくりもあわせて進めていくことが、これまで以上に必要であると考えます。

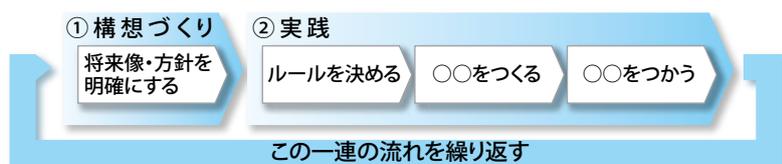
● 目的

地域まちづくりの目的は、地域の方々（現在または将来、地域に住み・働き・憩うの方々）にとって、より良い環境を築きあげることです。

● 内容

地域まちづくりの内容は、多様な主体（住民、自治会、NPO、商店街、企業、行政等）が、役割分担を明確にしつつ取り組む「まちづくりの構想づくり」とその「実践」です。

● 地域まちづくりのイメージ



地域まちづくりの多様な主体



● まちづくり構想

まちづくり構想とは、地域まちづくりを多様な主体の参画のもとにすすめていくために共有する、地域の「将来像」とその実現のための「方針」です。

● まちづくり構想の意義

地域のまちづくりの方向性がひとつになり、活動がより活発化します

地域と行政の思いが共有でき、地域のまちづくりが効果的・効率的にすすみます



● まちづくり構想の例

● まちづくり構想の例 1

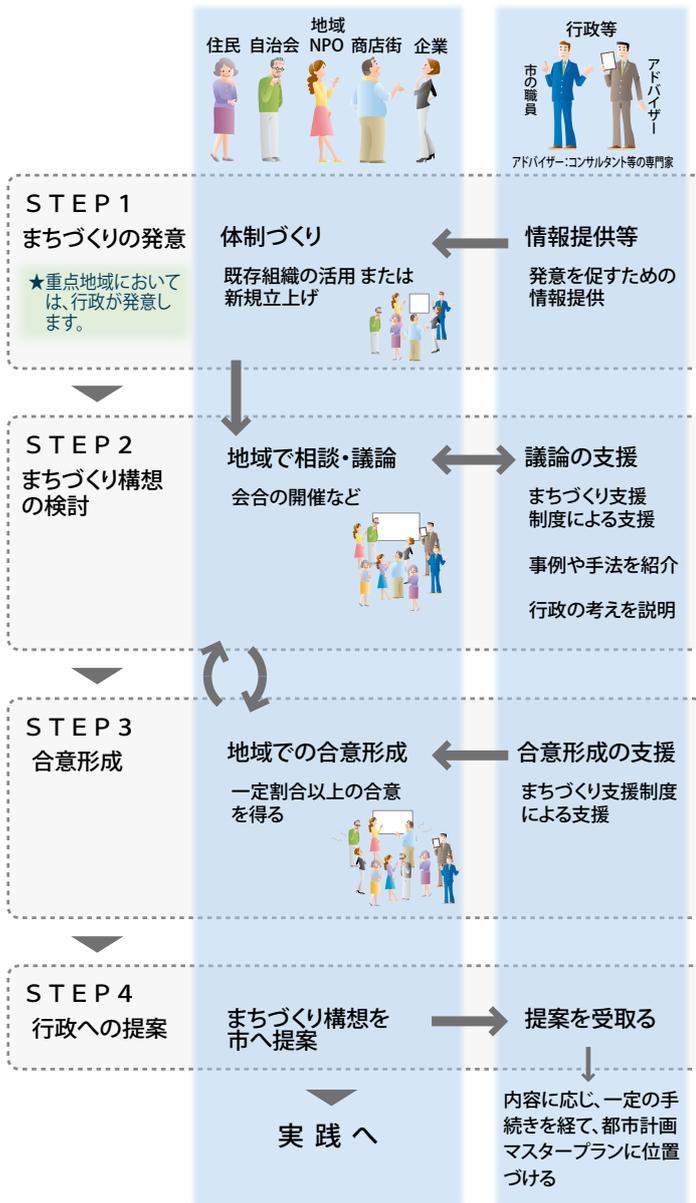
- **テーマ** 住宅地の景観
- **エリア** いくつかの街区にまたがる範囲
- **将来像** 「私たちの住宅地を緑や花がいっぱいある明るいまち並みにしよう」
- **方針**
 - ・ 高い塀をやめて庭の緑が見えるようにしよう
 - ・ 通りから見える場所に生垣や花壇などをつくろう
 - ・ 建物の色彩を明るい色で統一しよう
 - ・ 建物の高さを制限しよう など

● まちづくり構想の例 2

- **テーマ** まちの防災性の向上
- **エリア** 複数の町内会や学区にまたがる範囲
- **将来像** 私たちのまちは木造の密集住宅地だから地震や火災が心配
「災害に強いまちづくりをしよう」
- **方針**
 - ・ 狭あい道路の拡幅などを進めよう
 - ・ みんなで協力して、避難地や避難路周辺の建物の耐震化や不燃化を進めよう
 - ・ 安全に避難できるように避難ルートマップをつくろう など

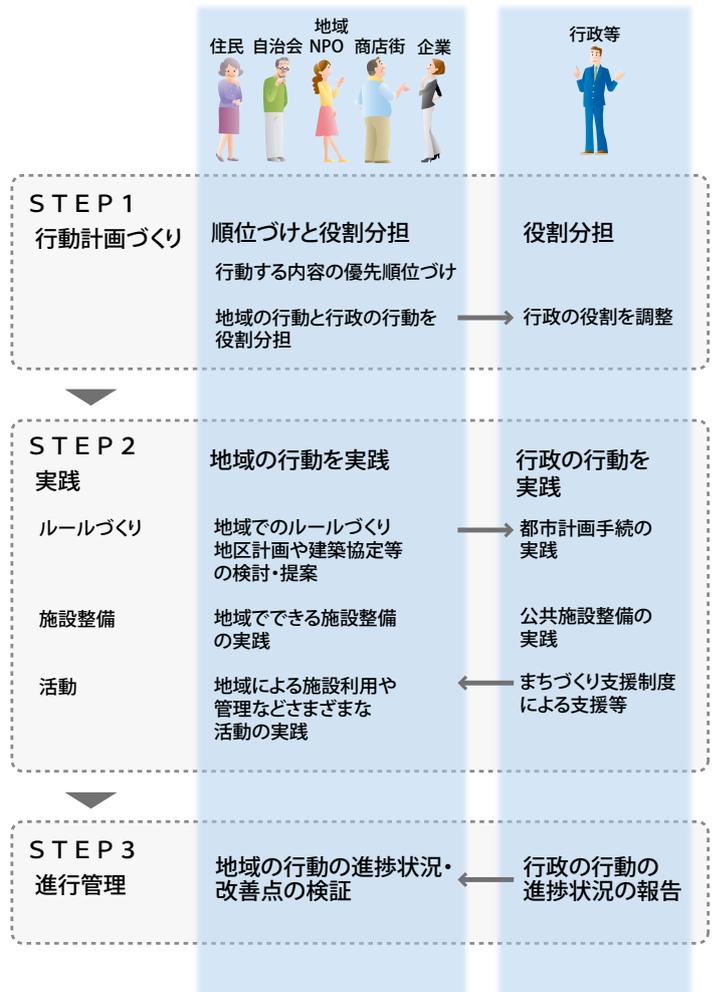
● 構想づくりの流れ

地域まちづくりの多様な主体



● 実践のしくみ

地域まちづくりの多様な主体





都市計画マスタープランへの位置づけ (地域別構想策定のイメージ)

地域がつくった「まちづくり構想」のうち、分野別構想の施策の方向性に沿った内容を含む構想を、都市計画マスタープランの「地域別構想」に位置づけます。

都市計画マスタープランに位置づけることで、まちづくり構想がその地域における都市計画上の指針となり、具体のまちづくりや開発事業の推進力となることが期待されます。

分野別構想の施策の方向性に沿った内容の一例

《まちづくり構想の例より引用》

【景観・歴史分野】

- ・高い塀をやめて庭の緑が見えるようにしよう
- ・通りから見える場所に生垣や花壇などをつくろう
- ・建物の色彩を明るい色で統一しよう
- ・建物の高さを制限しよう

【防災分野】

- ・狭あい道路の拡幅などを進めよう
- ・みんなで協力して、避難地や避難路周辺の建物の耐震化や不燃化を進めよう
- ・安全に避難できるように避難ルートマップをつくろう など

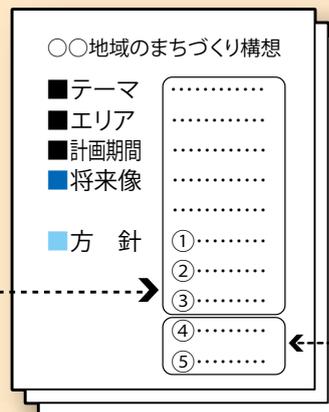
など

素敵なまちにしたいわね。



分野別構想の
施策の方向性
に沿った内容

■分野別構想に沿った内容を含む まちづくり構想



分野別構想にかかわらない内容

■都市計画マスタープラン

全体構想

分野別構想

- 「土地利用」「交通」
- 「港湾・空港」「緑・水」
- 「住宅・住環境」
- 「防災」「景観・歴史」
- 「低炭素・エネルギー」
- 「供給処理施設等」
- の各分野

地域別構想

○○地域のまちづくり構想

- テーマ
- エリア
- 計画期間
- 将来像
- 方針 ①.....
- ②.....
- ③.....
- ④.....
- ⑤.....

参考として記載

分野別構想に沿った内容を含むまちづくり構想を、都市計画マスタープランの地域別構想に位置づけ



名古屋市都市計画マスタープラン － 概要版 －

人・まち・自然がつながる交流・創造都市
～交流でつながる創造力でつづく、安全で心地よい都市へ～

都市計画マスタープランの本編は、名古屋市
公式ウェブサイトに掲載しております。
また、都市計画課窓口でも販売しております。

名古屋市 住宅都市局 都市計画部 都市計画課
〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号

策定年月 平成23年12月
印刷年月 平成24年 3月
電話番号 052-972-2712
FAX 052-972-4164
名古屋市公式ウェブサイト <http://www.city.nagoya.jp>
電子メールアドレス a2712@jutakutoshi.city.nagoya.lg.jp
印刷 図書印刷株式会社